

警報を正しく理解しましょう

(津波警報・注意報の種類)

津波警報 津波注意報		解 説	発表される 津波の高さ
津波警報	大津波	高いところで3m程度以上の津波が予想されるときに発表します。人命にかかわる被害が発生する恐れがあります。	3m、4m、6m 8m、10m以上
	津波	高いところで2m程度の津波が予想されるときに発表します。漁船の流失や家屋の浸水などの被害が発生する恐れがあります。	1m、2m
津波の注意報		高いところで0.5m程度の津波が予想されるときに発表します。満潮時刻と重なると、湾の奥など津波が高くなりやすい場所では、浸水などの被害が発生する恐れがあります。	0.5m
津波予報		津波の心配がない場合や、津波による被害の心配はないものの、若干の海面変動が予想される場合に発表します。	

津波の被害を防ぐための心得

- 地震を感じたときには、強弱に関係なく直ちに海辺から離れ、安全な場所（高台や高い建造物など）へ避難しましょう。揺れが小さくても大きな津波が発生する場合があります。日頃から避難ルートを確認しておきましょう。
- 地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、同様に避難しましょう。
- 正しい情報をラジオ、テレビ、広報車、防災行政無線などを通じ入手しましょう。自己判断は危険です。津波は地形によっては、俗説どおり（例：津波の前には必ず引き潮になる）には襲ってきません。また、繰り返し襲ってくることも多いので、警報や注意報が解除になるまでは、気を緩めないようにしましょう。
- 避難時には、地理的状況や特別な場合を除き、車を使わず徒歩などで避難するようにしましょう。渋滞などで身動きがとれず、津波に巻き込まれる恐れがあります。

町の緊急避難情報などの伝達

【防災行政無線】

災害発生時に各家庭へ防災情報などをお流しします。

ご家庭に無線機が設置されていない、または故障している場合は防災基地対策課 (TEL33-6027) までお問い合わせください。

【新富町メール配信サービス】

町では防災情報などを電子メールで配信しています。

右記のQRコードを携帯電話で読み取ることで、簡単に登録できますので、ぜひご活用ください。

※登録は無料ですが、パケット通信料はご利用者負担となります。



Registration